

人と、街との
ベストコミュニケーション
地域見つめる……共通商品券

◆いつでもどこでも使える
便利な商品券
◆贈って喜ばれ、使って便利な商品券をご利用ください！

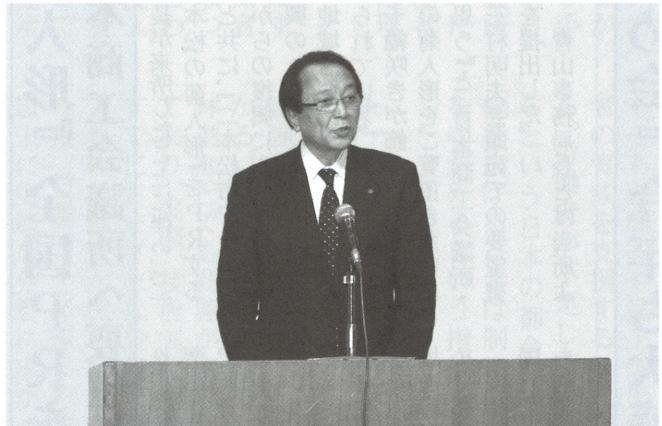
2014 4月号

にほんまつ

会議所ニュース

編集発行所
二本松商工会議所

〒964-8577
福島県二本松市本町一丁目60-1
TEL(0243) 23-3211
FAX(0243) 23-6677
E-mail:ncci@nihonmatsu-ccior.jp
URL:<http://www.nihonmatsu-ccior.jp>



▲総会で冒頭の挨拶する石澤会頭

冒頭、石澤会頭は『平成二十六年度の我が国経済は堅調な内需に支えられ、昨年度に引き続き回復基調が

冒頭、石澤会頭は『平成二十六年度の我が国経済は堅調な内需に支えられ、昨年度に引き続き回復基調が

当所の平成二十六年度事業計画・予算並びに欠員となっていた常議員、昨秋以降空席となっていた専務理事の選任について協議するための第八十九回通常議員総会が三月二十七日に二本松御苑において開催され、いずれも原案の通り承認となつた。

冒頭、石澤会頭は『平成二十六年度の我が国経済は堅調な内需に支えられ、昨年度に引き続き回復基調が

創立四十五周年記念事業を 軸とした各種事業を計画

新年度事業計画決まる

立四十五周年を記念した各種事業（会員交流会、共済加入者東京バスツアーや『わ』で奏でる東日本応援コンサートin二本松、にほんまつファミリーサイクリング大会等）の他、政策提言・意見交換活動、災害対策支援部会・委員会活動の活性化、今月開催予定の春蘭漫『桜ウォーキング』に加え、それぞれ桜と菊人形の時期に合わせて実施する『城下町すたんぶラリー』の開催も決定した。

共通商品券発行事業では事業開始から来年十周年を迎えることから記念事業の計画を策定すると共に計二回の『復興支援・プレミアム付商品券』販売も決定しました。

収支予算では一般会計特別会計合わせて三億一千二百万円の予算も承認されました。また、欠員となつた常議員には佐藤卓夫氏（株式会社東邦銀行二本松支店）を選任した。

最後に、空席となつていた専務理事については、石澤会頭より安齋豊氏選任の同意を求めたところ全員異議なく承認された。

【安斎豊専務理事略歴】



昭和二十四年生、県立安達高校卒、二本松市役所勤務、福祉部高齢福祉課長、総務部総務課長、産業部長などを歴任、六十四歳。業部長、課長、所長などを歴任、六十年。

『ふくしまプレ・デスティネーション』キャンペーンで地域を盛り上げよう』を旗印に、当所創

ほうりん二本松斎場 ほうりん法要ホール
二本松市上竹2-286-1 TEL.0243-23-5520 FAX.0243-22-7377
ほうりん東和斎場 二本松市針道字鍛冶屋敷15
ほうりん大山斎場 大玉村大山字玉貫19
ほうりん福島平野斎場 福島市飯坂町平野字大前田1-4 TEL.024-542-6444 FAX.024-542-4960

中小企業と納税者国民の強い味方！！ JPA総研「よろず相談所」

お気軽に何でもご相談下さい！！【守秘義務を厳守】 TV相談システムを導入しました。
※弁護士・税理士・経営士・社労士・行政書士が取り組んでいます。

今!! 東日本大震災福島原発被害者の救済に全力投球中です。
JPA総研グループ 日本パートナー

税理士法人
社労士法人
行政書士法人

会計事務所

東北本部二本松支社：福島県二本松市大壇148 TEL 0243-24-1351 FAX 0243-24-1352



▲今年も大盛況だった逸品おひろめ会

当所一店逸品運動推進委員会(渡辺豊委員長)は、三月十四日の『逸品おひろめ会』を皮切りに、二十一日から三十一日まで『一店逸品フェア』を開催した。

各参加店がこだわりと自信を持つた自慢の逸品を発表する場として八年目を迎えた本事業。今年度も専門講師を招いた研究会等を通して一年間、逸品の研究を進めてきた。

『逸品おひろめ会』は昨年度に引き続き二回目の実施。各店のお客様や関係機関など約七十名の方へ今年度の逸品を先行報告するためのプレゼンテーションが行われた。また、おひろめ会終了後には、特別抽選会を実施。金賞のハンドクリーナーなど豪華景品が出席者全員に手渡された。

出席者からはアンケートを通して「是非次回も誘ってほしい」「今まで知らなかつたお店もあつたのでこれを機会に足を運んでみよう」と思う『実際に説明を受け、实物を見たり手に取つたりしてみるとその逸品の良さを実感することができます』などの意見が寄せられた。

男女雇用機会均等法で禁止している 「間接差別」の対象範囲が拡大します

平成26年7月1日から、改正「男女雇用機会均等法施行規則」等が施行されます。

改正後

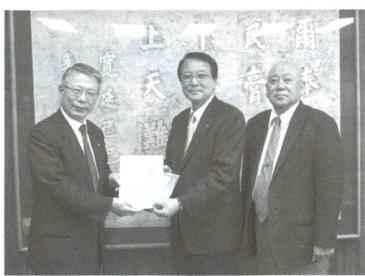
すべての労働者の募集、採用、昇進、職種の変更をする際に、合理的な理由がないにもかかわらず転勤要件を設けることは、「間接差別」として禁止されます。

これまで

総合職の労働者を募集、採用する際に、合理的な理由がないにもかかわらず転勤要件を設けることは、「間接差別」として禁止されてきました。

『逸品おひろめ会』今年も大盛況

一店逸品フェア開催



▲要望書を提出する石澤会頭、佐藤副会頭

当所は三月四日、日本商工会議所・青山伸悦事務局と共に、『二本松市では震災からの復興に向けて観光振興のための交流拡大による地域活性化がより一層求められている。ぜひ世界一の千輪咲きが飾られる二本松の菊人形をご覧頂きたいと思う』と、日本商工会議所・三村明夫会頭宛ての要望書を提出した。

青山事務局長とは当所よ

り石澤会頭・佐藤副会頭・小澤事務局長が面会し、今年で記念すべき六十回を迎える菊人形のほか、各種パンフレットを添えて築城六百年の二本松城(霞ヶ城公園)、

提灯まつり、安達太良山など市内各所の観光地への来場を呼び掛けてほしいと改めて要望した。

当所は同様の要望書を全国五百十四の商工会議所へも送付する。

「間接差別」となるおそれがあるものとして禁止される措置の例

労働者の募集にあたって、長期間にわたり、転居を伴う転勤の実態がないものかわらず、全国転勤ができることを要件としている。

部長へ昇進に当たり、広域にわたり展開する支店、支社などがないにもかかわらず、全国転勤ができるることを要件としている。

間接差別とは

性別以外の事由を要件とする措置であって、他の性の構成員と比較して、一方の性の構成員に相当程度の不利益を与えるものとして省令で定めている措置(※以下の①~③)を、合理的な理由なく、講じることをいいます。

①労働者の募集または採用に当たって、労働者の身長、体重または体力を要件とするもの

②コース別雇用管理における「総合職」の労働者の募集または採用に当たって、転居を伴う転勤に応じることができる(「転勤要件」)を要件とするもの

③労働者の昇進に当たって、転勤の経験があることを要件とするもの

改正後

②労働者の募集もしくは採用、昇進または職種の変更に当たって、転居を伴う転勤に応じることができることを要件とするもの

厚生労働省・都道府県労働局

新生活応援キャンペーン

キャンペーン期間：平成26年3月3日(月)～5月30日(金)

キャンペーン期間中、当金庫に給与振込みを指定した方または給与振込みを当金庫に変更された方に(アルバイト等一時的な給与振込は除きます。)

さらに、6月末までに5万円以上の給与振込み実績のある方で同時にVISAカードまたはカードローン契約をされたお客様の中から抽選で100名様に

もれなく
アンパンマンクリアファイル プレゼント!!

QUOカード 1,000円 プレゼント!!

くわしくは各営業店窓口に
おたずねください。



ナイスコミュニケーション
二本松信用金庫



ただし、日本は現在、不足する労働力を外国人労働者で賄うというスタンスは取つていい。外国人材に対するわが国の政策は、いわゆる高度人材は受け入れるが、単純労働者は受け入れないというものである。建設労働者の多くは高度

震 災復興や東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、建設業に従事する労働者の不足を補うため、政府は時限的な措置として外国人労働者の受け入れ拡大を検討しているといふ。また、建設業界では最近公共工事の増加に伴う労働力の不足が問題となつていて、これは労働者の高齢化、なり手不足など、構造的な問題であり、工事を遅滞なく進め、日本経済を持続的に成長させるためにも、即戦力となる外国人労働者を活用するという考え方には理解できるところである。

震 災復興や東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、建設業に従事する労働者の不足を補うため、政府は時限的な措置として外国人労働者の受け入れ拡大を検討しているといふ。また、建設業界では最近公共工事の増加に伴う労働力の不足が問題となつていて、これは労働者の高齢化、なり手

ここで、日本の労働市場全体に視野を広げると、労働力不足に直面しているのは建設業だけではないことが分かることになる。製造現場、介護分野や農林業などでも問題が表面化していおり、実際、技能実習制度もすでにさまざまな分野で受け入れ枠の拡大が図られている。今後、労働力不足はこれまで以上に広範な分野に広がつて

人材ではないが、建設業界では外国人材が学び、働いていることから、政府は取りあえずこの制度の受け入れ枠を広げることを検討しているようだ。しかし、制度の趣旨は、そもそも新興国や途上国の労働者の育成を支援することである。労働者が不足しているからといって日本の都合で、その枠を広げることは制度の趣旨をゆがめるという指摘もある。

さらに、腰を据えた少子化対策の推進も不可欠である。今世紀後半に人口減少に歯止めを掛け、人口規模を900万人程度で下げ止ませようと思えば、合計特殊出生率を現在の1.4程度から今後20年の間に人口置き換え水準の2.07を超える水準に引き上げる必要がある。その難しさは分からないが、

外国人材の活用は、日本の労働力不足を賄うための一工夫の選択肢である。しかし、労働力人口の減少を食い止めるための選択肢は他にもある。女性や高齢者の就業率を引き上げるとともに、非正規でも就業意欲のある若者の雇用機会を拡大すれば、単純労働者は受け入れなくなる。また、女性の就労を促進するためには、家事労働や子育てを支援する外国人女性の受け入れも必要かもしれない。

オーストラリアやドイツなどでは一定の技能が必要な職種について、必要な人材が国内で確保できない場合、外国人材を受け入れている。

日本でも類似の制度を検討することが考えられる。その場合には、滞在期間を限定して出稼ぎ形態にするのか、将来的な永住も認めるかが検討課題となる。

それでも、第三の選択肢として、即戦力、あるいは長期的な視野に立つて、外国人労働者の受け入れについて考えていく必要がある。今後、労働力不足が深刻化する分野で外国人労働者を受け入れるとなれば、単純労働者は受け入れなくなる。また、女性の就労を促進するためには、家事労働や子育てを支援する外国人女性の受け入れも必要かもしれない。

それでも、第三の選択肢として、即戦力、あるいは長期的な視野に立つて、外国人労働者の受け入れについて考えていく必要がある。今後、労働力不足が深刻化する分野で外国人労働者を受け入れるとなれば、単純労働者は受け入れなくなる。また、女性の就労を促進するためには、家事労働や子育てを支援する外国人女性の受け入れも必要かもしれない。

「表面化する労働力不足 —外国人材をどう活用するか—」

高橋進

の経済

ナビ



やすらぎの丘 二本松斎場



全日本葬祭業協同組合連合会加盟

丸又ふれあい会 会員募集中

葬儀のすべてのご相談・ご用命は

有限会社 丸又葬儀社

本店 / 〒964-0917 福島県二本松市本町2丁目99-2

二本松斎場 / 〒964-0875 福島県二本松市根木257-5

☎ 0243-22-5598

0120-03-5598



ふくしまフレDC福が満開、福のしま。福島県観光キャンペーン特別企画
心に伝えるほんとの「お・も・て・な・し」

第4回春爛漫*城下町すたんぶラリー

総額 100万円 の豪華賞品が当たる!!

スタンプを集めて豪華賞品をGETしよう

実施期間：4月10日（木）～5月6日（火）

- 500円以上1回のお買物に付1つのスタンプ押印致します。
- チェックポイントの「霞ヶ城臨時観光案内所」又は「市民交流センター窓口」と「参加店4店分」のスタンプを集めて応募して下さい。
- 応募用紙は「霞ヶ城臨時観光案内所」「市民交流センター」及び各参加店等で貰えます。
- 抽選で、岳温泉＆塩沢温泉宿泊券、家電製品、地酒詰合せ等、豪華賞品が当たります。
- 1名様、何通でも応募できます。

【応募締切】5月9日（金） 当日消印有効 【抽選日】5月16日（金）※厳選抽選

※当選者発表は賞品の発送をもってかえさせて頂きます。

※1枚のハガキに同一店舗のスタンプが2ヶ所以上あった場合は無効となります。

※「霞ヶ城臨時観光案内所」「市民交流センター窓口」はチェック

ポイントですので、500円以上のお買物の必要はありません。

主催：二本松商工会議所・城下町すたんぶラリー実行委員会

平成26年度 二本松商工会議所会員証

近日中に配布いたします。

ふくしまデステイネーションキャンペーン

福が満開、福のしま。

ほんとの空のある二本松



平成26年度
会員章

THE NICHONMATSU CHAMBER COMMERCE AND INDUSTRY
二本松商工会議所

◆ふくしまDCと一緒にもりあげよう!

デステイネーションキャンペーン(DC)は、地元観光関係者や自治体とJRグループ6社が協力し、全国の旅行会社等の協力を得ながら、一定期間(3ヶ月間)重点的かつ集中的に全国で宣伝販売が展開される国内では最大規模の観光キャンペーンです。

| | | | | |
|-----------------|----------------------------|----------------------|------------------------------|--------------------------|
| ◆復興支援員 鈴木ゆかり | ◆中小企業相談所 経営指導員 奥平 喜広 | ◆中小企業相談所補助員 佐藤 隆史 | ◆中小企業相談所次長兼 指導課長 松本 敏幸 | ◆(四月一日付) 専務理事 安齋 豊 |
|-----------------|----------------------------|----------------------|------------------------------|--------------------------|

音響機器貸し出しのご案内

二本松市商店街連合会で所有している音響機器の貸し出しを行っております。

各種イベントでぜひご利用下さい。

○貸出料金

一日当たり 5,000円



○問い合わせ先

二本松市商店街連合会事務局(二本松商工会議所内)

TEL 23-3211